

## 星槎大学大学院教育実践研究科専門職学位課程 課題研究審査基準

### (審査体制)

1. 審査委員会は、主査1名、副査1名から構成する。
2. 主査は、原則として、当該学生の主たる指導教員とする。ただし、指導教員の異動が生じた場合にはこの限りではない。

### (審査の方法)

1. 課題研究の審査は、審査委員が主査の統括のもとに行う。
2. 審査は、各審査委員が、個別に行う査読により、評価する。

### (評価項目)

1. 現場での取り組みに基づいた課題意識であること
2. 課題意識に沿った計画をもとにした実践による研究であること
3. 研究をまとめるにあたり、実践の意義を尊重し、展望を見出していること
4. 実践研究における倫理的配慮ができていること
5. 論文としての体裁が整っていること
6. ディプロマポリシーに沿っていること

### (評価基準)

課題研究の可否は、審査委員会が上記の項目について審査し、その結果を基に総合的に研究科教授会で判断する。